

北条鉄道を撮りに行く

ふちんかん

良き季節にローカル線、さらに機動的にクルマも使えるということで、今回は久々にトリ鉄にチャレンジであります。

紅葉には早い、コスモスは最盛期

取材前に沿線数カ所にコスモス畑があることは下調べ済みです。ちなみにコスモスが植えられている理由ですが、観光的な側面もありますが、休耕田に雑草を生やさない（背が高くなるので雑草に光が届かない）・枯れたらそのまま肥料とするという実利的な目的があるようです。

ですのでコスモス畑は固定されているわけではなく、年によって場所が変わるようです。



今回は往復乗車時にロケハンをし、長駅ー播磨下里駅間で撮影することにいたしました。

ただ残念なことに今回の撮影場所はほぼ逆光となります。右の路線図と拡大図を見ると、おわかりかと。コスモスを前景にすることを優先したためです。



列車が来るまでの準備

さて、撮影地に着きまして、畦道から撮影させていただくことにします。1枚目の写真の左端から中央に向けて線路があります。

ローカル線ですので、列車は1時間に1本です。撮影地は終点の北条町駅に近いところで、北条町行きが行ったあと、ほどなくすると帰ってくるというダイヤです。短時間で2本撮影できますのでタイプ良いですね。



天気は晴れですが、雲も多く、日差しがあつたり陰ったりという感じです。逆光状態ですので、むしろ陰ってくれた方が良いのですが、こればかりはどうにもなりま

北条鉄道

せん。陽が出るか否かで露出（明るさに応じて決まるシャッター速度や絞り値）が大きく変わりますが、昔と違って露出はカメラ任せで大きく外しませんし、白飛びするようなオーバーにならない限りは無問題です。

想定外のできごと発生も図々しさを解消

さぁ北条町行きがやって来るまで10分あまりというタイミングになりました。ここで思わぬ敵襲来です。走ってきたバイクが線路脇に駐輪してしまいました。まぁバイク程度でしたらフレーミングの調整でなんとかコスモスの中に隠すことはできそうです。

しかし、その後、小型車までやってきて同じ場所に駐車するではありませんか。これはさすがに隠せません。降りてきたのは観光客風の2～3人の女性です。コスモスを撮っています。写真を撮ったらすぐさまお帰りいただければ良いのですが…。刻々と列車の通過時刻が近づいています。今さらフレーミングの変更は難しい。

意を決して、近くに来られたときクルマの移動をお願いをしてみました。列車が通過することは全く意識がなく、カメラを持った我々やバイクの方の目的が列車撮影だと気づかれたようです。なんとか列車接近までに移動していただけました。

昨今、鉄道マニア（特に撮り鉄）の自分勝手な言動が物議を醸していますが、これくらいは良いよね？

まぁ我ながら図々しくなったものだとは思います。

（おわり）

何とか撮影
できました



動画リンク

<https://youtu.be/7yEKV4-wTmq>